

保存 NO.127 発行日 2011.9.30 第二中央病院薬剤課

# 今月のトピック1

# 甘草による低カリウム血症に注意!

甘草はマメ科ウラルカンゾウなどの根で甘い味がする生薬です。医療用漢方エキス製剤のおよそ7割に甘草が配合されています。配合されている甘草の 1日量は 1.0~8.0g(グリチルリチン酸 40~320mgに相当)で、特に 2.5g(グリチルリチン酸 100mg)を超える製剤については低カリウム血症を発現しやすくなるので注意が必要です。使用期間と発症の間に一定の傾向はありませんが、3ヶ月以内の発症は約40%です。統計では、男:女=1:2で女性の発症が多く、低身長、低体重など体表面積の小さい人や高齢者に生じやすいとされます。初期症状として、手足のしびれ、筋肉痛、全身のだるさ、疲れやすさ、脱力感(手足に力が入らない感じ)などが現れます。

# 低カリウム血症の発症機序

甘草成分由来のグリチルリチン酸は、生理的副腎皮質ホルモンであるコルチゾールをコルチゾンへ変換する酵素を阻害します。その結果、増量したコルチゾールが尿細管にある鉱質コルチコイド受容体に作用し、ナトリウムの再吸収を促進し、カリウムの排泄を増加させるため低カリウム血症が生じやすくなります。

# 低カリウム血症による影響

### \*ミオパシー

四肢の脱力や筋力の低下、筋肉痛などがおこります。また骨格筋由来のクレアチンキナーゼ(C K値)の上昇がみられます。

#### \*消化器系への影響

低カリウム血症がひどくなると、平滑筋機能が影響を受け麻痺腸閉塞を来すことがあります。

#### \*腎臓への影響

低カリウム血症が長期間にわたると、尿細管の空胞変性、間質の線維化、尿細管の萎縮が生じ、 尿の濃縮力が障害されて多尿傾向となります。

# 甘草による低カリウム血症がおきたら

まず、甘草含有製剤を中止。ふつうは中止後数日~数週間で回復します。場合によってはカリウム 製剤、スピロノラクトンの投与が行われることがあります。

# 当院で頻用される医療用漢方製剤における甘草の量(下記用量からエキス抽出)

グラシI 芍薬甘草湯2g/包ツムラ大黄甘草湯 O.7g/包グラシI小青龍湯1g/包ツムラ潤腸湯O.5g/包グラシI 羊夏瀉心湯O.8g/包ツムラ抑肝散O.5g/包グラシI 葛根湯O.7g/包ツムラ麻子仁丸Og/包

#### 当院における事例1

79 歳、女性

原疾患:脳梗塞、糖尿病

主訴:鼻水

処方: クラシエ小青龍湯 3 包/日(甘草 3g)(4/19~4/21、4/25~5/4 計 13 日間)

経過: H23.1 月中旬、下痢によるカリウム低下の既往あり。(K値 1.9mEq/L)

4/19 鼻水が出るため、クラシエ小青龍湯を3日間服用。

4/25 鼻水の症状が治りきらず、クラシェ小青龍湯さらに 10 日間服用。

5/9 朝から全身倦怠感があり、食事摂取少量、下痢(-)、嘔吐(-)

K値2.5mEg/L、アスパラK900mg投与開始

#### 検査値

	4/8	5/9	5/16	6/1
血清 K 値(mEq/L)	3.6	2.5	2.9	3.7

クラシェ小青龍湯を服用終了後、自覚症状出現。アスパラK投与にて血清K値回復。

#### 当院における事例2

73 歳、女性

原疾患:水俣病、パーキンソン症候群

主訴:筋けいれん、便秘

処方 ツムラ大黄甘草湯1包/日(甘草0.7g)

ツムラ芍薬甘草湯 1 包/日(甘草 2g)

経過: 漢方2剤併用によりカリウム低下傾向の可能性あり。

6/16 ツムラ芍薬甘草湯中止する。

漢方2剤を1剤に減らしたところ、血清 K 値上昇。

#### 検査値

	5/12	5/23	6/6	6/20
血清K値(mEq/L)	4.0	3.9	3.5	4.1

## 今月のトピック2

# 低カリウム血症を起こす頻度の高い薬剤一覧

K が細胞内へ移行	腎からの Κ 排泄促進
重曹静注(メイロン)	チアジド系利尿剤(フルイトラン)
β2刺激薬(セレベント)	ループ系利尿剤(ラシックス)
(メプチン)	グリチルリチン配合剤(ヒシファーゲン C)
(プロカプチン)	副腎皮質ステロイド(プレドニン、サクシゾン)
(ベネトリン)	アムホテリシンB(ファンギゾンシロップ)
(サルタノール)	
インスリン製剤	